



生徒会広報誌夏休み号

～ひまわり育て隊～

東中では毎年、「大川小のひまわり」を育てています。宮城県石巻市の大川小学校は、東日本大震災で津波の被害に遭い、全校児童の7割、74名が命を落しました。亡くなった児童のお母さんたちはひまわりの育つ姿に、愛する子どもの成長を重ね、たくさんのひまわりを植えました。大切に育てていきましょう！

ひまわり育て隊を振り返って

生徒会本部役員として、ひまわりを大切に育てることで、被害に遭い、亡くなった子供たちの命の尊さについて考えることができました。東中の生徒として、これからも命を大切にしましょう。そしてこの経験を忘れないようにしましょう。

Q 約1ヶ月育ててみてどうですか？

2-7

2-4

2-2



植物を育てていると得られるものが
沢山あると感じました。
癒しや、責任感などです。

1ヶ月前はまだ
小さな子葉だった
ひまわりが、
なんと今は、
約18cm！



日に日に育ってゆく、
ひまわりと共に、
育てている自分達も、
楽しくなってきました！

- ・ひまわりの成長が感じられてとても良い気分です！
- ・ひまわりの端のほうや葉の先が枯れやすかったです。
- ・最初の1週間は育ちが早いですが、その後から中々育たなくなりました。
- ・ひまわりはとてもカワイイと思いました！

※以上は、生徒会本部役員の高橋・峯松が取材したものを許可を得て掲載しています。インタビューのご協力ありがとうございました。



～ボランティア活動～

6/8には本校と上落合小学校で避難所運営訓練がありました。

東中からは生徒会本部役員と自ら応募した生徒が参加しました。地域の皆様に支えられながら、食料班や救護班等の班に分かれてそれぞれの班の仕事や避難所の運営を経験することができました。



ボランティア活動では、今後の生活にも生かせる技術や知識を沢山学ぶことができます。是非、皆さんも参加してみてください。